

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	三菱マテリアル堺工場立体駐車場	階数	地上2F
建設地	大阪府堺市西区築港新町3丁1番9号	構造	S造
用途地域	工業専用地域、防火地域指定なし	平均居住人員	0人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年10月 予定	評価の実施日	2022年12月12日
敷地面積	1,551㎡	作成者	株式会社アステック級建築士事務
建築面積	1,238㎡	確認日	2022年12月13日
延床面積	2,449㎡	確認者	大和リース株式会社西日本パーキン



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.6 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 ②建築物の取組み ③上記②以外のオンサイト手法 ④上記+オフサイト手法

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.5

Q1 室内環境

Q1のスコア = 0.0

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.1

LR のスコア = 2.5

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 2.0

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.0

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 2.8

3 設計上の配慮事項		
総合	駐車場としての機能は確保しつつ、設備更新や解体時のリサイクル、周辺環境に対しての光害にも配慮している。	その他 特になし
Q1 室内環境	対象外	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー	特になし	LR3 敷地外環境 屋外照明、広告照明を設置しておらず、周辺環境に配慮している。
Q2 サービス性能	設備機器や配管等、構造・仕上材共に痛めることなく更新できる。	
LR2 資源・マテリアル	解体時のリサイクル促進に配慮している。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	三菱マテリアル堺工場立体駐車場建設工事	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市西区築港新町3丁1番9号	0.6	B-
	主用途/延床面積	工場 / 2,449.00 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	—	● ● ● ● ●
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●
エネルギー削減	—	● ● ● ● ●
建物の断熱性	—	● ● ● ● ●
安全快適な暮らし	2	● ● ● ● ●
自然エネルギー利用		

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア			
CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	0.0	—
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	2.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	0.0	—
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	0.0	—
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	0.0	2
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	1.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	3.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	0.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
特になし。	